

## 令和4年度 土佐清水市総合振興計画等検討会議 概要

日時：令和4年11月21日（月） 13時30分～15時20分

場所：土佐清水市役所 3階 議会会議室

出席者：別紙のとおり

説明者：農林水産課、企画財政課、健康推進課、こども未来課、生涯学習課、国立公園＊ジオパーク推進課、  
観光商工課

事務局：企画財政課長 横山英幸、政策企画係長 新谷麻子、主事 尾崎智彩

---

### 会議概要（要約）

---

#### 【会議次第】

1. 開会
  2. 委員長挨拶
  3. 委員自己紹介
  4. 議事
    - ①第2期 土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- 令和3年度取組の実績、令和4年度取組状況中間報告

#### ○農林水産課より資料を基に説明

##### 【質疑・意見交換内容（要旨）】

（土居委員）

##### ・清水サバについて

清水サバは土佐清水市観光において大切な資源であり、漁獲量が減っているという厳しい現状がある。土佐清水市を訪れた観光客に、刺身の提供ができないという声があがっている。観光協会としても観光客の誘致活動を行っているが、常時、刺身の提供ができる制度設計を要望されている。対策を練って、清水サバが提供できる仕組み作りについて真剣に協議をするべきではないか。

（和泉課長）

その声は当課へも届いている。課内での話であるが、活サバをアルコールで休眠（冬眠）のような形で置いておいて、いつでも提供できるようなかたちを考えている。活サバのようなビチビチの（触感）状態とは少し違うが、代替えとすることもできる。清水へ来られた方に、全く清水サバが無いということにはしたくない。先日、漁業の支所長と話をし、仕組み作りについて協議をしている。

（土居委員）

先程和泉課長が言った方法で、代替品のようなかたちでも提供できる体制作りをお願いします。

## ○企画財政課より資料を基に説明

### 【質疑・意見交換内容（要旨）】

（土居委員）

- ・婚姻費用について

子どもが生まれた際の費用の補助については、出産祝い金のようなものはあるか。

（横山課長）

出産費用負担補助はあるが、出産祝い金の制度はない。

（土居委員）

出産に関する補助などがあれば、より清水に移住し子育てもしやすいのではないかと思う。

## ○健康推進課より資料を基に説明

## ○こども未来課より資料を基に説明

### 【質疑・意見交換内容（要旨）】

（畠中委員）

- ・各種検定受験について

英検・漢検・数検については、全生徒は受験が必須か。また、希望者に支援をしているのか。（各種検定合格率についてKPIの）目標として、受動的にならないかと考えるがどうか。

（中津課長）

受験は必須ではなく、希望者であり、受験する生徒には検定試験料を補助しているため、KPIとしては適切。

（久保委員長）

ステップアップのために、より多くの方が受験することが望ましいと考える。多くの生徒の受験をお願いします。

（酒井委員）

- ・全体的な目標について

全体的な目標設定について、過去の実績を基に数値を決めているのか。

（中津課長）

過去の実績を基に目標設定をしているが、当初の想定より子どもの数が減っている状況がある。

（土居委員）

子どもの数が減っているという現状があるならば、目標値の変更も必要と思われるので、検討をお願いします。

## ○生涯学習課より資料を基に説明

### 【質疑・意見交換内容（要旨）】

（川口委員）

- ・放課後子ども教室について

下ノ加江小学校の生徒、現在 12 人だが来年度 4 人となる。生徒数減になっても、支援員数の維持をお願いしたい。

（西原課長）

現在、小規模校でも支援員が 1 名ということにはなっていない。下ノ加江小学校についても、現在の 2 名の支援員体制で行きたいと考えている。

## ○国立公園\*ジオパーク推進課より資料を基に説明

### 【質疑・意見交換内容（要旨）】

（矢野川委員）

- ・学校でのジオパーク学習について

各学校の学校取組状況について、対象学年や時間数、学習プログラムについて。

（酒井課長）

中学校、高校では全学年で授業を行っている、特に今年度は中学校 1 年生が年間で 50 時間の学習を予定している。小学校については、それぞれの学校で学年人数も違うが、5 年生が学習指導要領で理科の授業に地学が入ってくるので、高学年の学習時間が多い。教科書の様なものは使用せず、ジオパークでできる学習というプログラムは作成しており、学校と協議の上学校のニーズに合うような授業を行っている。

（酒井委員）

- ・ジオパークのジオガイドの売り上げについて

ガイドへは（ガイド料として）お金が入っているのか。

（酒井課長）

ジオガイドへの報酬については、ジオツアーそれぞれに金額設定がされている。その金額の 10%が予約受付手数料となるが、90%はガイド収入となり、ジオガイドの収入となる。

（久保委員長）

- ・ジオガイド収入について

収入が多いガイドはいるのか。

（酒井課長）

ガイドは指名制ではないが、実働しているガイドは 7 人おり、年間売り上げ見込を 50 万と見込んでおり、平均では一人当たり 7 万円程度となる。

（土居委員）

来年度、一般社団法人化すると聞いているので、収益事業ができるようになるため、より色々なプログラムを作り、集客を期待している。

(山下委員)

・ジオツアーについて

KPI 目標設定では、ジオツアーが2倍3倍と伸びるように設定されているが、新規のジオツアーの作成など目標達成のための取組はあるか。また、ジオツアー数を増やす方法やPRについてはどのようにするか。

(酒井課長)

ジオツアー作りは、ジオパークの取組を始めて7年になるため、ガイド自身が組み立てをできるようになっている。今年は草花を取り入れたガイドツアーを予定しているが、既存のツアーもまだまだこれからPRする必要がある。また、ガイドのスキルを高めることも行っていく。

○観光商工課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容(要旨)】

(酒井委員)

・本市の宿泊者数について

令和3年度実績は、幡多広域の宿泊者数は多いが、どこで宿泊しているのか。

(二宮課長)

令和3年度は、SATOUMI 効果もあって観光客数は56万2,000人、宿泊者数は6万8,000人。四万十市に宿泊施設が増えたため、四万十市での宿泊多くなっている。

②第2期 土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

■第2期 土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂の趣旨説明

基本目標①、施策15：地産外商の推進についてふるさと納税に関するKPIについて、当初は返礼品数を目標値に設定していたが、寄附額をより重視すべき指標と判断し、返礼品数から寄附額へ変更するもの。

同じく基本目標①、施策16：市内事業者及び商店街の活性化・担い手確保対策として、Meji-Ca チャージ額が当初の見込みを大きく上回るため、上方修正するもの。

5. その他

○事務局より

今年度より、本検討会議を年1回の開催としたため、次回は、来年同時期に検討会議を開催予定となっている。

【閉会】